

Program

クーペラン：クラヴサン曲集 第1巻 第4組曲より「バッカスの宴」
F.Couperin : Pieces de clavecin premier livre 4me ordre 'Les Bacchales'

リスト：バラード第2番 口短調 S.171
F.Liszt : Ballade Nr.2 h-moll S.171

ドビュッシー：映像 第2集
C.Debussy : Images 2

ベートーヴェン：ピアノソナタ 第14番「月光」
嬰ハ短調 作品27-2
L.v.Beethoven : Sonate für Klavier Nr.14 cis-moll op.27-2

シューマン：幻想曲 ハ長調 作品17
R.Schumann : Fantasie C-Dur op.17

2021.7.22 祝 14:00開演
[13:30開場]

14:00 (13:30 doors open) Saturday, 8th May 2021

東京オペラシティ
リサイタルホール

Tokyo Opera City Recital Hall

全席自由 一般3500円 学生2500円

[チケット取扱先]

- チケットぴあ
t.pia.jp Tel.0570-02-9999 [Pコード193-609]
- 東京オペラシティチケットセンター
operacity.jp/concert/ticket/ Tel.03-5353-9999

後援：オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム東京

公益社団法人日本演奏連盟

株式会社須賀楽器

日本ハプスブルグ協会



オーストリア文化フォーラム

マネジメント：オーパス・ワン info@opus-one.jp 03-5577-2072

写真 井村重人

大室晃子

Shiho Omuro Piano Recital





リサイタルに寄せて



C.S.ルイス『ナルニア国物語』、ミヒャエル・エンデ『はてしない物語』など、異世界への扉を開いてくれる読み物に、小さい頃から大きな憧れを抱いていました。

以来、現在に至るまで、読みながら異世界の中に入り込んでしまう作品に出逢うと、日常の喧騒も忘れ、日頃の小さな悩みも吹き飛んでしまう気持ちになります。読み終えると一つまた新しい感覚が生まれ、生きていくエネルギーになることから、ファンタジーや物語の力を強く感じています。

この度のリサイタルでは、作曲家の紡いだファンタジーや物語の中で自由に羽ばたきながら、聴いてくださる方々とその世界観を共有したい——このような想いでプログラムを組みました。お聴きいただけましたら幸いです。

大室晃子 Akiko Omuro, piano

東京生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学卒業。在学中に、「モーニングコンサート」にて藝大フィルハーモニア管弦楽団と共演。同大学院修士課程を経て渡独。フライブルク音楽大学を最優秀で卒業後、ドイツ・バーデンビュルテンベルク州立銀行より奨学金を得て、シュトゥットガルト音楽・表象芸術大学大学院に進む。同大学院ソリスト課程を首席で修了し、国家演奏家資格を最優秀の成績で取得。オーケストラ・フェライン・シュトゥットガルトと共演し、好評を博す。シュトゥットガルト音楽・表象芸術大学にてピアノ科助手として教鞭をとり、管楽器科の伴奏助手も務めた。また、マルサラ国際ピアノコンクール、ウエスカ国際ピアノコンクールなど数々の国際コンクールでの受賞歴を持つ。

6年に及ぶドイツ在住中に、ヨーロッパで様々な音楽活動を展開。フライブルクの著名教会にて、教会音楽師としてオルガン演奏や定期的なミサを担当し、ミュンヘン・ユース・オーケストラの一員としてカール・オルフ音楽祭や国内ツアーに同行。ソロ・リサイタルの開催とともに、ドイツ国内外での歌曲伴奏や室内楽の演奏会にも多数出演。また、ユーディ・メニューインの提唱に基づくヨーロッパのNPO団体「Live Music Now」にも所属し、高齢者施設や子どもたちの教育現場へも足を運び、多くの演奏活動を行った。2008年に拠点を日本に移した後も、この経験を生かして国内でのアウトリーチ・コンサートを多数企画、全国の施設にて演奏している。

帰国後は、ソロ・リサイタルを開催する傍ら、2017年まで東京藝術大学の指揮科演奏研究員となり、指揮レッスンでの伴奏をはじめ、マリス・ヤンソンス、チョン・ミュンファン、ダン・エッティンガー、小林研一郎ら多くの世界的指揮者のもと、稽古ピアニストや合唱の伴奏なども務めた。また、パーチョ・フローレス (Tp)、ラディスラフ・コズデルカ (Tp)、イエンス・プリュッカー (Hr)、荘村清志 (gt) らの室内楽のパートナー、伴奏者としても多数の演奏会に出演し、日高剛 (Hr) 「ヴァリエーション フォーホルン」、ザザ・ゴグア (Vla) 「ヴィオラ・アルバム」等のCDもリリースされている。演奏収録やインタビューなどは、ヨーロッパ各国のメディア、NHK放送ほか全国のテレビ・ラジオ・新聞などでも度々取り上げられている。

これまでに岡崎悦子、植田克己、浜口奈々、V.ベルゾン、W.ブローザーの各氏に師事。

上野学園大学非常勤講師。駿台音楽院主任講師。